

平成 20 年 8 月 14 日

各 位

会社名：株式会社ハウスフリーダム

(コード番号：8996)

代表者名：代表取締役社長 小島 賢二

問合せ先：取締役副社長 森光 哲也

電話番号：072-336-0503

業績・配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 20 年 12 月期中間期（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日）ならびに平成 20 年 12 月期通期（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）の連結及び個別業績の予想及び 1 株当たり期末配当金について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 12 月期 中間期業績予想（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日）

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	2,796	23	2	2
今回修正予想(B)	2,630	0	△18	△26
増減額(B-A)	△166	△23	△20	△28
増減率(%)	△5.9	—	—	—

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	2,566	5	△15	△15
今回修正予想(B)	2,477	△19	△37	△45
増減額(B-A)	△89	△24	△22	△30
増減率(%)	△3.5	—	—	—

2. 平成 20 年 12 月期 通期業績予想（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	6,504	169	128	84
今回修正予想(B)	5,928	144	112	82
増減額(B-A)	△576	△25	△16	△2
増減率(%)	△8.9	△14.8	△12.5	△2.4

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	5,994	134	92	47
今回修正予想(B)	5,574	92	59	31
増減額(B-A)	△420	△42	△33	△16
増減率(%)	△7.0	△31.3	△35.9	△34.0

3. 配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
前回発表予想	—	620円00銭	620円00銭
今回修正予想	—	400円00銭	400円00銭

4. 業績修正の理由

当社グループの当中間連結会計期間における業績は、新築戸建分譲の販売件数が見通しを下回ったこと、ならびに分譲事業の完成在庫物件の処分に集中したことによる仲介収益の減少により、売上高及び利益両面において期初業績予想を下回る見込みであります。利益面につきましては、①当中間期に引き渡した物件の中心が完成在庫物件であり、値引き等による成約で粗利益が低下したこと
②粗利益率の高い不動産仲介収益が減少したことが主な要因であります。

販売費及び一般管理費は、人件費や広告宣伝費等の削減によって大幅な効果をえましたが、粗利益の低下を吸収するに至らず営業利益の低下につながりました。

このような中間期の業績修正をうけ、通期業績の予想数値につきましても、上記のとおり修正いたします。なお、新築戸建分譲事業の事業運営を、顧客ニーズの変化に対応するため、建売方式から売建方式に再転換をしております関係から、売上高・利益両面において以前のような下半期偏重の業績傾向になるものと予測されます。フリープラン売建方式での分譲にすることで、より細分化された顧客ニーズの取り込みと差別化、追加工事等の収益確保等によって、収益性の高い事業モデルの再構築に注力してまいります。

配当金につきましては、株主の皆様への安定的な利益還元を経営上の重要課題と位置づけており、財務体質の強化及び業績動向等を勘案して決定しております。この配当政策に基づき検討しました結果、当初予想しました配当性向の目標基準に沿って期末配当金は1株につき400円と修正させていただきます。

以上

※ 上記に記載しました予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素によって実際の業績は異なる可能性があります。